



首藤 友里奈

(平成 28 年 4 月採用)



勤務経歴

平成 28 年 4 月～平成 30 年 3 月:豊肥振興局  
平成 30 年 4 月～平成 31 年 3 月:防災対策企画課  
平成 31 年 4 月～令和 4 年 3 月:大分県税事務所 豊後大野納税事務所  
令和 4 年 4 月～現在:豊肥振興局

首藤さん  
育児休業等取得歴

R1.12～R2.4

産前産後休暇  
(第1子)



R2.4～R3.2

育児休業  
(第1子)



R3.2～R3.6

産前産後休暇  
(第2子)



R3.6～R4.3

育児休業  
(第2子)



R4.4～

育児時間  
(第1子、第2子)

Q1. 育児休業等を取得した感想を教えてください。

初めての育児では夜中の授乳やおむつ交換など手探り状態で戸惑うことも多くありましたが、日々成長していく子どもの成長をそばで見守ることができとても有意義な時間を過ごせました。仕事とは異なり、育児は計画どおりに進まないことや社会からの孤立感を感じる時もありましたが家族のサポートにより人間的にも成長できたと思います。復帰後も育児時間や看護休暇などの制度を活用し、子育ても仕事も両立して取り組んでいます。

Q2. 家庭と仕事を両立するために心がけていることを教えてください。

リスク管理と周囲への感謝です。現在は育児時間を取得中のため少ない勤務時間内で効率よく仕事を行うことと、早め早めの進捗管理に努めています。また、子どもの体調不良による突然の休暇時には班員が対応できるように書類を常に整理しています。家庭では家事育児を夫と分担し忙しい時にはお互いがサポートできるようにしています。職場や保育園の先生方など関わってくれる方々に感謝しつつ家庭と仕事の両立をがんばっています。

Q3. 働くママとしての県の魅力を教えてください。

妊娠時から出産、出産後に関して柔軟な休み方、働き方ができるように制度が整っていて、自由に選択できることです。また、育児時間取得中であっても責任のある仕事にも挑戦でき、自分にとっての理想的な子育てや仕事を両立しやすい環境があると思います。